

## 保護者からのアンケート・ご意見の集約と対応・改善策

【保護者】(2022年10月)

仕事が17時までののに16時半に発熱の連絡をしないでいただきたい。

【対応】

37.5の熱がある場合は入園時に重要事項説明書を示してご説明し子どもの安全のためにご協力をお願いしていることとお話ししました。その後、本児が自宅で熱性けいれんをおこし救急搬送されたことがあり、ご理解頂けました。

【保護者】(2022年12月)

新型コロナウイルスが蔓延して大阪市からの休園要請がかかり課外授業の英語教室の振替日が年末の家庭保育協力期間にかかってしまったことに対し1月に振り替えてほしいとご意見を頂く。

【対応】

英語教室の講師と相談し、1月に振替を行いました。

【保護者】(2022年12月)

新型コロナウイルスの感染の為休園になった時

【対応】

- ・開園日の確認が多数あるも、随時お電話とメールなどで対応します。
- 各家庭に於いての仕事に支障がないかと開園日の連絡を漏れのないように徹底しました。

【保護者】(2023年6月)

保育園で飲ませるミルクの量がすくないので増やしてほしい。

【対応】

体重に合わせて、適正量を飲ませている旨を保護者に伝えました。

その日は納得するも、翌日区役所の離乳食担当に連絡して、相談されました。

9か月なので焦らず離乳していくよう、アドバイスをうけたので、引き続きそのように対応しました。

【保護者】(2023年11月)

熱があるも座薬(解熱剤)を入れて園に報告なく登園された。

【対応】

登園して1時間以内に38.4度の発熱がありお迎えの連絡を入れる。お迎えの時点で朝から熱があり座薬を入れて登園したことが発覚し、保護者に38度以上の発熱時は登園を控えるようにご説明する。ご納得いただけないので、入園時の説明でのしおりほか再度ご説明する。再度納得されないが、すでに園児の熱が38度以上あるために自宅にお帰りいただきました。

後日入園のしおり、ほか登園できない体調を明記したものをお渡ししてご説明する。当園に限らず、全国の保育園は発熱時に解熱剤を入れて登園してはいけない旨を何度かご説明する。